

おたより

令和5年12月7日 発行

VOL.62



令和6年度 会員登録継続の意思確認について

今年度も早いもので、会員登録継続の意思確認の時期となりました。下記をご参照いただき、退会希望の方は令和6年1月15日(月)までにセンターにご連絡ください。

利用会員

令和6年度会員登録継続を希望するかた



センターへの連絡は不要

4月初めに更新書類をご自宅に郵送します。同封の振込用紙にて決められた期間内に年会費500円を振り込んでください。振込みをされなかった場合は自動的に退会となります。

令和6年3月末で退会を希望するかた
※一番下のお子さんが小学校を卒業される方も退会になります



センターへ連絡

協力会員



協力会員は、登録時期にかかわらず、令和7年3月31日まで自動更新となっていますが、退会を希望される場合は、センターまでご連絡をお願いします。

センターからのお願い

お子さんの送迎時、お子さんの乗用として使用できるものは、ベビーカーのみです。キックボードやスライダーを使用して送迎はできません。お子さんの安全のため、ご理解とご協力をお願いします。



お子さんの安全のために

依頼時に ご配慮をお願いします

利用会員の中には、一時保育が取れなかった時にファミサポの利用を考えているかたもいらっしゃると思います。この場合は、一時保育が取れないとわかった時点で、協力会員に相談をするようにお願いします。 協力会員は、依頼を受けた後、サポートに備え、ご自身の予定を調整されることもあります。安易な依頼やキャンセルは、お控えください。ご協力をお願いします。

ステップアップ研修会・交流会のご報告

令和5年10月13日(金) 13:30~16:30 12名の協力会員にご参加いただきました。



ステップアップ研修

「気になる子ってどんな子？」



目黒区発達障害支援拠点ぽると相談員 坪井久美子氏をお招きし、「気になる子ってどんな子」と題して長年、発達に特性のあるお子さんやご家族の支援をされた体験をもとにわかりやすくお話しいただきました。

子育てに活かせる視点、こころがけの話がありました



● 発達障がいのある子どもへの対応①

- 子どものわけを考えよう
- 子どもの話を聞こう
- 子どもの目線に立とう
- わがままとは思わないようにしましょう
- 無理に行動を直そうとはしない

● 発達障がいのある子どもへの対応②

- その子の良いところや、強みを見つけ、褒めよう
- 指示は、簡単に、視覚的な情報（絵や写真、実際のもの）を見せよう
- 子どもの気持ちに寄り添おう
- フラットな気持ちで、思い入れすぎないで大丈夫

交流会 「ハンドリフレクソロジー」

ステップアップ研修の後

4年ぶりに、協力会員交流会を開催しました。

リフレクソロジーセラピストとして活動中の中嶋慶子氏をお招きして「ハンドリフレクソロジー」を体験しました。先生の説明の後、会員同士お互いに反射区を刺激し合いました。普段会う機会のない協力会員同志、サポートのことなど話はずんでいました。ご参加ありがとうございました。

自分の手を見ながらリフレクソロジーについて学びました

会員同士でハンドリフレクソロジーを体験

会員同士話はずみしました

抽選で3名の協力会員が先生の施術を体験



手の反射区

※「ハンドリフレクソロジー」とは・・・手のひらや手の甲にある「反射区」を刺激することで、心と身体のリラックス効果を得るためのリラクゼーション方法。



社会福祉法人 目黒区社会福祉協議会 ファミリー・サポート・センター

(開設時間 月～金曜日 8:30~17:00)

〒153-0051 目黒区上目黒 2-19-15 目黒区総合庁舎別館 3階

TEL: 03-3714-9047 famisapo@meguroshakyo-i.net

